

施策番号 3-2-2	施策名 子育て環境の充実	基本目標	誰もが健康で自分らしく笑顔で暮らせるまちづくり			
		政策名	安心して子育てできるまちづくり			
	主管課	子育て支援課	課長名	杉山 ゆかり	内線	168
	施策関係課					

施策の方針		対象	意図					結果
子どもの健やかな心身の成長を促すとともに、教育・保育相互の子ども情報の連携、保護者への教育情報の円滑な提供を促進します。		子ども、保護者	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの健やかな心身の成長 教育・保育相互の連携が進み、保護者への教育情報の提供がスムーズになされる 					保護者が安心して子どもを預けることができる
成果指標	説明	単位	策定時(2017実績)	2019年度実績	2020年度実績	2021年度(予想)	2022年度目標	
① 保育所の保育サービスに満足している保護者の割合	保護者アンケート	%	認可89.4 農村97.9	95.8	96.2	95.0	95.0	
② 保育所待機児童数	実績数	人/年	0	0	0	0	0	
③								
④								
成果指標設定の考え方	①は、町内保育施設を利用する保護者アンケートの結果を成果指標として設定。 ②は、保育所待機児童数ゼロを継続するため、成果指標に設定。							

2. 施策の事業費

	2018年度決算	2019年度決算	2021年度決算
施策事業費(千円)	707,283	727,525	729,830
人工数(業務量)	4.0687	4.0060	2.8991

3. 施策の達成状況

(1) 施策の達成度とその考察			
①2020年度の成果評価	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上した <input type="checkbox"/> 成果は変わらなかった <input type="checkbox"/> 成果は低下した	想定される理由	成果指標①保護者アンケート結果上昇 成果指標②保育所待機児童ゼロの継続 →安定した保護者が安心して子どもを預けられる体制を維持していることが要因と考えられる。
②2022年度の目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 現状の取組の延長で目標は達成できる <input type="checkbox"/> 現状の取組の延長で目標達成は難しいが、現行事業の見直しや新規事業の企画実施で目標達成は可能 <input type="checkbox"/> 事業の見直しや新規事業の企画実施をしても目標達成は難しい	根拠(理由)	保護者ニーズを確認・検証しながら、保育サービスの充実を図る。 現状の保育施設の事業運営により、待機児童ゼロの継続は期待できる。
(2) 施策の成果評価に対する2020年度事務事業の総括			
①施策の成果向上に対して貢献度が高かった事務事業	保育事業 町立保育所運営事業 子どもセンター運営事業	②施策の成果向上に対して貢献度が低かった事務事業	
③事務事業全体の振り返り(総括)	・「保育事業、町立保育所運営事業」→私立の認可保育所や、認定こども園、小規模保育事業所のほか、町が2か所の保育所を運営し、多様な保育ニーズに応じており、待機児童ゼロを継続した。令和元年10月から幼児教育・保育無償化が開始され、町独自施策として3～5歳児の副食費を無償化し、保護者の経済的負担軽減を図った。 ・「子どもセンター運営事業」→町内2つの子どもセンターとみなみっ子児童館の運営を行った。子どもが放課後や長期休み期間を有意義に過ごせる安全安心な居場所となった。		

(3)「施策の方針」実現に対する進捗結果

進捗結果	A	B	C	D	E
			○		

※該当に○印

- A: 実現した
- B: (前期実施計画策定時と比較して)大きく前進した
- C: (前期実施計画策定時と比較して)前進した
- D: (前期実施計画策定時と比較して)変わらない又は維持した
- E: (前期実施計画策定時と比較して)後退した

4. 施策を取り巻く状況変化・住民意見等

施策を取り巻く状況と今後の予測	≪施策を取り巻く状況≫ ・令和元年10月より国の幼児教育保育無償制度開始。保護者の就労により、保育を必要とする児童が増加。 ・子どもの放課後の居場所として、放課後児童クラブ及び児童館を利用する子どもが定着している。 ≪今後の予測≫ ・保育士等専門職の人材不足が懸念される。 ・多様化する保育ニーズを検証しながら、保育サービスを提供する。
この施策に対して住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか？	・病児保育：保護者アンケート及び芽室町総合計画審議会で、病児保育の町内実施の早い実現を望む意見があった。 ・休日保育：ホットボイスで、年末年始(12月31日～1月5日)の保育を望む意見が1件あった。

5. 施策の成果向上のための具体的な取り組み(今後強化すべき取り組み、新たに実施すべき取り組み)

●保育事業の充実 保育運営事業者と町が十分な連携を保ちながら、保護者ニーズを確認、検証し、安定した保育の提供を行う。
●町内病児保育の実施 病児保育実現に向けて、関係機関と協議を進め、事業開始を目指す。
●子どもセンターなどの安定的な運営 芽室町民間活力活用方針に基づき、運営方法の検証・検討をする。

6. 経営戦略会議(庁内評価)

評価	成果指標等から、前進したと評価する。	A	B	C	D	E
		進捗結果			○	
今後の取組に対する意見	5に記載の取り組みを進めてください。	A: 実現した B: (前期実施計画策定時と比較して)大きく前進した C: (前期実施計画策定時と比較して)前進した D: (前期実施計画策定時と比較して)変わらない又は維持した E: (前期実施計画策定時と比較して)後退した				

7. 総合計画審議会(外部評価)

評価	「C前進した」と評価する。	A	B	C	D	E
		進捗結果			○	
今後の取組に対する意見	・働きやすいという親の目線ではなく、子供にアンケートを取ることは難しいかもしれないが預けられる子供の目線も忘れないでいただきたい。/・風の子めむろについて、必要な子供のところへ届くよう、周知を徹底してほしい。様々な場所に申請書を置き、学校との連携や地域の民生委員の方に知らせるなどして、だれでも利用できるような体制にしてほしい。/・現場の声を聞きながら、子どもに何ができるのか連携し、考えていただきたい。	A: 実現した B: (前期実施計画策定時と比較して)大きく前進した C: (前期実施計画策定時と比較して)前進した D: (前期実施計画策定時と比較して)変わらない又は維持した E: (前期実施計画策定時と比較して)後退した				